

入院のご案内

Guidance of hospitalization

基本理念

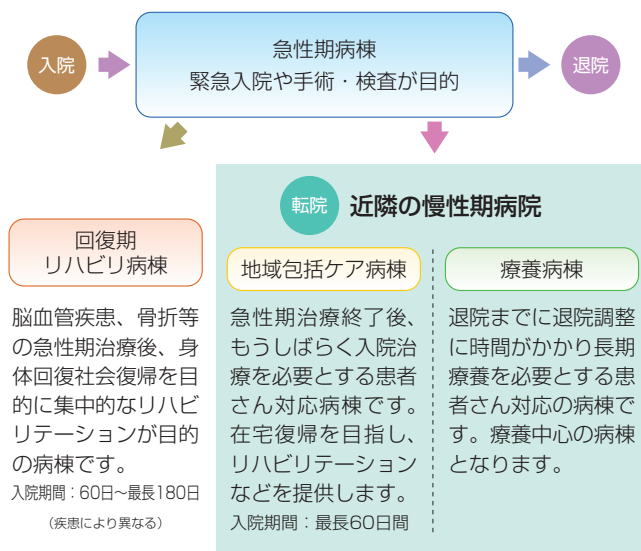
誠心誠意を尽くし、一隅を照らす光のごとく
人々に幸せをもたらす医療を行う

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重し、心の通う医療を行います。
2. 十分な説明と同意のもと、患者さん主体の医療に努めます。
3. 高度で最善の医療を、いつでも安全に提供します。
4. 地域に密着し、他の医療機関と連携し、中核病院としての役割を果たします。
5. 多職種間の協働と情報共有を密にし、円滑なチーム医療を推進します。
6. 職員の教育・研修を充実し、モチベーションを向上させ、良質な医療スタッフを育成します。

入院される患者さんへ～入院過程のご案内～

淡海医療センターは、多様な患者さんの容態に応じて
最適な病棟に入院できるように構成されています。



患者さんの権利

- 1 公平で思いやりのある、最善の医療・看護・介護を受ける権利
- 2 十分な説明を受けた上で、自己の自由な意思に基づき医療を受ける、あるいは拒否する権利
- 3 プライバシーや個人情報の機密が保たれる権利
- 4 他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
- 5 自己の診療録（カルテ）の開示を請求する権利
- 6 健康の増進と病気の予防に関し、必要な健康教育を受ける権利

上記患者さんの権利を認識し、医療活動を行います。

患者さんへのお願い

- 1 ご自身の病状などの必要事項について、詳しく正確にお伝えください。
- 2 検査や治療の内容を十分に理解し、同意の上でお受けください。理解・同意できない場合は、その旨をはっきりお伝えください。
- 3 治療方針に従って、治療に専念するよう努めてください。
- 4 職員、または他の患者さんへ暴力をふるったり、暴言やセクシャルハラスメント、ストーカー行為などの迷惑行為があった場合は、状況により診療や入院をお断りします。
- 5 健康増進法の定めにより受動喫煙防止のため、病院敷地内は全面禁煙となっています。
- 6 医療費の支払い請求を受けた時は、速やかにお支払いください。

研修医、医学部学生、薬学部学生、栄養学部学生、看護学生、救急救命士、その他各職種の実習生が、それぞれの目的を持ち研修・実習を行っています。研修・実習は当院指導者の指導監督のもとに行っており、皆さま方にもご協力をいただく場合がありますので、ご理解ご協力をお願いします。



入院までの流れ

予約入院の場合

外来診察室

入院決定、入院予約票交付

- 1 外来にて「入院予約票」をお渡しします。1階 患者総合支援センター入院案内受付にご提出ください。



患者総合支援センター 入院案内受付

入院説明

- 2
 - ①入院前聴き取りおよび説明を実施します。不安に思うことはお気軽にご相談ください。
 - ②入院の手続きに関する書類をお渡しいたします。入院当日に必ずお持ちください。

入院当日

患者総合支援センター 入院案内受付

マイナンバーカード・記載した書類の確認・提出

- 3 ご入院当日は、患者総合支援センター入院案内受付で書類を提出していただき手続きをお済ませください。（記入内容の確認をいたします）
 - ①各種申込書の内容をよくお読みいただきご署名ください。
 - ②マイナンバーカード・医療証などの提出が遅れますと、入院料金は自費料金となりますのでご注意ください。保険内容に変更が生じたり、資格がなくなった場合には、すぐに1階総合受付に申し出てください。

ご案内

- * 入院時にはマイナンバーカードをカードリーダーで登録してください。
- * 平日17時以降、および土・日・祝日・年末年始にご入院の方は救急窓口での受付となります。

病棟スタッフ ステーション

入院説明の後病室へ

- 4 病棟スタッフステーションで各種書類を提出し、手続きを済ませてください。

当日入院の場合

外来診察室 救急外来

入院書類の説明

病棟スタッフ ステーション

- 記載した書類の提出
- 入院説明の後病室へ



ご注意

- * 公費負担医療などに関する詳しいお問い合わせは、1階 総合受付で承ります。

ご案内

- * 入退院時の荷物の運搬は、カートが正面玄関にありますのでご利用ください。使用後は元の場所にお返しください。



入院に必要なもの

チェックシート



→書類など

- ☐ マイナンバーカード、医療証など
- ☐ 各種申込書

→食事道具

- ☐ はし
- ☐ スプーン
- ☐ コップ
- ☐ お水・お茶

(CSセットのお申込みをされない方はご自身でご準備ください)
※2026年1月19日より配茶サービス終了となります

→日用品

- ☐ はきなれた靴
- ☐ ティッシュペーパー
- ☐ バスタオル
- ☐ タオル
- ☐ 洗面用具
- ☐ 洗濯用洗剤(必要な方)
- ☐ マスク

※CSセットに上記のものが
入っているプランであれば不要です



→衣類 ※有料レンタルもあります

- ☐ パジャマ・寝巻き
- ☐ 下着

→くすり

- ☐ くすり
他の医療機関で処方された薬も必ず
ご持参ください。
- ☐ おくすり手帳



貴重品の管理について

- 貴重品を含む私物の管理は患者さん、ご家族のご責任でお願いします。原則として、現金や指輪・ネックレス・腕時計など高額な物は、病院には置かずお持ち帰りください。

補助具の取り扱いと管理について

- 入れ歯、補聴器、メガネ、杖などは、生活上大切なものですので、患者さん、ご家族での管理をお願いいたします。入れ歯の清掃等の生活支援は行いますが、破損、紛失につきましては、当院は責任を負いかねますのでご理解とご了承をいただきますようお願いいたします。

入れ歯(義歯)について



- 入院中ご使用される場合には、専用ケースに水を入れ保管をお願いいたします。
- 食事のとき、入れ歯をお膳の上に乗せたり、ティッシュ等に包んだりいたしますと、紛失の原因となりますのでご注意ください。
- 手術や検査を受けるときには、入れ歯を洗浄後、専用ケースに水をいれ保管してください。
- 患者さんの状態により、しばらく入れ歯を装着されない場合は、ご自宅にお持ち帰り保管をお願いいたします。

補聴器、メガネについて



- 補聴器やメガネなど補助具の管理は患者さん、もしくはご家族にてお願いいたします。
- 手術や検査で外す場合は、紛失や破損がないよう専用ケースで保管してください。

当院では有料レンタルセット（CSセット）をご利用いただけます。

→詳細は「CSセット」のご案内をご参照ください。

(オムツが必要な方は「CSセット」をお申込みください)



入院生活のご案内

1日の流れ



●夜間、看護師が巡回します。ご理解、ご協力をお願いします。

食 事

- ・医師の指示により病状に応じた食事を提供いたしますので、入院中は病院食をお召し上がりください。
- ・食物アレルギーのある方は看護師にお知らせください。

外泊等の欠食、および自己都合の絶食・退院について

食事オーダー締め切り時間(朝食：前日17時、昼食：10時、夕食：15時30分)以降のお申し出には、お食事にかかる費用をご負担いただきますのでご了承ください。

付添い

原則として、ご家族の付き添いはお断りしております。

ただし、小児の方の入院や患者さんの状態、あるいはご家族の希望により主治医が必要と判断した場合に限り、付添いを認めることがあります。

※付添われる方は、入院後に簡易ベッド・寝具(500円/日)の利用申し込みが必要です。特別な事情がない限り食事の提供はございませんので各自ご準備ください。

外出・外泊

やむを得ない事由で外出・外泊を希望される場合は、主治医の承認が必要です。その都度、届出(書面)が必要です。病棟看護師長に申し出てください。

清 潔

ご入院中は病状に応じてシャワーや清拭、着替えをして頂きます。病棟看護師へご確認ください。

洗たく

- 1 コインランドリー(洗たく機・乾燥機)をご利用ください。(使用時間:8時~20時)
- 2 洗たく物の乾燥は、乾燥機をご利用いただくか、または、ご自宅にお持ち帰り頂き乾燥願います。洗たく干場はございませんのでご了承ください。
- 3 時間外のご利用は、他の患者さんとの迷惑となりますので遠慮ください。
- 4 大きな洗たく物は、ご自宅にお持ち帰りください。
- 5 洗剤は各自でご準備ください。

※テレビカードが使用できます。

※現金の場合 洗濯200円/回、乾燥機100円/30分



入院中の注意事項とお願い

■ ご面会・お見舞いについて

一般病棟

面会時間：平 日 13時～20時
土日祝 10時～20時

※ご面会は30分程度でお願いいたします。

※特別な場合を除き、20時以降のご面会は固くお断りします。

- ①ご面会・お見舞いにお越しの方は、必ずスタッフステーションに申し出て、面会者届に必要な事項をご記入ください。
- ②患者さんの症状によって、お見舞いをお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ③発熱、せき、下痢、嘔吐などの症状のある方はご面会をお控えください。
- ④病棟にお越しの方は「マスク着用・手指消毒・健康チェック」にご協力ください。
- ⑤原則として、ご面会は談話室または個室にてお願いいたします。
他の患者さんの療養のさまたげとなりますので、大部屋への立ち入りは最小限の人数でお願いいたします。

ICU・HCU

面会時間：14時～16時 18時～20時

※面会時間であっても処置等がある場合には少しお待ちいただく場合があります。

※同居親族または2親等以内の方に限らせていただき、1回の面会は10～15分程度でお願いします。

※12歳以下の方の面会をご遠慮いただいています。

産科フロア

面会時間：平 日 13時～20時
土日祝 10時～20時

※産科フロア内に入棟できる方は、両親(義両親)、祖父母(義祖父母)、上のお子様、兄弟夫婦です。

■ 駐車場

駐車スペースに限りがあるため、入院患者さんは病院駐車場への駐車をご遠慮ください。送迎または公共交通機関のご利用をおながいします。

入退院当日の送迎の方の駐車料金は無料処理させていただきます。

■ 他医療機関受診についての注意

保険請求上の制約によりご入院中は他の医療機関への受診や、ご家族の代理での受診はできません。独自で受診された場合は全額自費診療となります。

■ 携帯電話

携帯電話は、全館でご利用いただけます。通話をされる場合は、他の患者さんのご迷惑にならないよう、談話室でご利用ください。

■ Wi-Fi

病院のフリーWi-Fiは各病棟、手術室前待合室、コンビニ付近でご利用いただけます。利用方法については各所ご案内をご確認ください。

電化製品

電化製品などの持ち込みは原則禁止しております。事情により持ち込まれる場合は、各病棟看護師にご相談ください。

撮影・録音について

患者さんや来院者および職員のプライバシー・個人情報を保護するため、院内で許可なく撮影(写真・録画等)を行うことを禁止しています。

郵便・宅配物について

入院中の病棟宛の郵便、お荷物の発送は原則お控えください。必要な場合には、病棟スタッフへご相談ください。退院時に荷物の発送を希望される場合は、1階コンビニにて承っております。

その他

- 1 窓際に物を置かないでください。また、窓から物を投げたり、身を乗り出さないでください。
- 2 病棟スタッフステーション、カンファレンスルーム、処置室、他の病室等へは、許可がない限り入らないでください。
- 3 患者さん同士の金品の貸し借りはしないでください。万一のトラブル発生時、病院は責任を負いません。
- 4 病院の建物、備品を傷つけたり、勝手に持ち出さないでください。器物破損、盗難等で警察に通報する場合があります。また、実費にて弁償していただきます。
- 5 職員への御志、贈答などのお心遣いは、固くお断りします。
- 6 エレベーターのうち、「患者搬送優先」と表記のあるものは、ベッドでの移送が必要な重症患者さんや車椅子での移動が必要な方の専用となっておりますので、歩行が可能な方々は、他のエレベーターをご利用ください。

全館禁煙



**病院敷地内及び全館は禁煙
となっております。
(電子タバコを含む)**

喫煙されている方には、声掛けを行う場合がありますので、ご了承ください。

入院中のネットショッピングのご利用について

入院中にインターネットでのお買い物(配送先が病棟宛のもの)はご遠慮ください。長期入院による必需品をご購入の場合は、事前に病院スタッフにご相談ください。

- 7 患者さんが廃棄されるゴミは、個々で仕分けをし、清掃係員にお渡しいただくか所定のゴミ入れに分別して廃棄してください。面会・見舞いなどで発生したゴミは、極力お持ち帰りください。
- 8 院内感染予防の観点から、面会制限をさせていただくことがあります。
- 9 大勢での面会、他の患者さんへの迷惑行為、室内での飲酒・喫煙は固く禁止しております。

以上のような事項をお守りいただけない場合や、職員の職務上の指示に従わず秩序を乱される方、あるいは、他の患者さんの療養を妨げ迷惑をかける方は、強制退院(退去)となりますので、ご注意ください。



入院費用の支払い

1

支払窓口の取扱時間は次の通りです。

		お支払い時間	お支払い場所
平日	時間内	8時30分～17時	自動精算機
	時間外	17時～8時30分	夜間・救急受付
休診日 (土日祝日 等)		終日	夜間・救急受付

2

入院費用は退院時、もしくは月をまたぐ場合は毎月月末に締め切り、翌月10日以降に請求書をお渡しします。その都度、お支払い下さい。

3

室料差額代、食事代、分娩に関わる費用などは保険の適用にはなりません。これらの料金は当院の諸料金規定によります。

4

診療諸経費は、交通事故などの第三者行為の場合であっても患者さんご本人が債務者となります。

5

クレジットカードによる支払いも可能です。

※可能なクレジット会社はホームページをご確認ください。

6

その他、診療費などに関するお問い合わせは、病棟事務にお申し出ください。

■入院医療費について（DPC）

◎DPC（診断群分類包括評価）とは？

当院の入院診療費は、病名や手術、処置等の内容に応じて分類された『診断群分類』に基づき、それぞれの分類ごとに定められた1日あたりの定額を医療費の基礎として算定しています。この定額部分は『包括』として領収書に表示しています。ただし、手術や一部の診療行為は『包括評価診療料』に含まれず、診療報酬点数を合算する従来の『出来高方式』により算定します。

◎対象となる入院は？

この包括評価は、一般病棟の医科に保険で入院される患者さんに限定されます。ただし、DPC対象病院に入院したすべての患者さんが包括評価となるわけではありません。下記の患者さんについては、包括評価の対象から除外され、医科診療報酬点数表による出来高の点数を算定します。

◎DPCの対象から除外される患者さん

- ・ 一般病棟以外（回復期リハビリテーション病棟）の入院患者
- ・ 入院後24時間以内の死亡患者、生後7日以内に死亡した新生児
- ・ 治験対象患者
- ・ 臓器移植等の患者
- ・ 先進医療の対象者
- ・ 障害者施設等入院基本料、特殊疾患入院医療管理料、回復期リハビリテーション病棟入院料、特殊疾患病棟入院料、緩和ケア病棟入院料、短期滞在手術基本料（3を除く）の算定患者
- ・ 厚生労働大臣が定める患者
- ・ 歯科口腔外科の患者
- ・ 交通事故等で自賠責保険が適用される患者
- ・ 労災保険の患者

入院目的以外の診療については、主治医の判断により退院後に外来にてお願いする場合がありますので、ご協力をお願いします。詳しくは、1階総合受付にお申し出ください。

■室料差額

1 室料差額料金は、ご利用日数分を全額自己負担とさせていただきます。

（例）

1泊2日で入院された場合の差額料金は2日分の計算となります。

2 部屋は、都合によりご希望に添えない場合があります。

3 疾病の内容や病状に応じて、他の病室や病棟に移っていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

■長期入院の方について

長期入院の患者さん（入院基本料の算定が180日超の方）は入院費用の計算が変わります。

他医療機関からの転院であっても、同じ疾病での入院については、他医療機関での入院期間も通算して取り扱うこととなります。つきましては、当院入院前3ヶ月以内の他医療機関における入院歴の有無について、別紙「入院前聴き取りシート」で確認しますのでお答えください。また、当院より他医療機関へ入院期間についての問い合わせをする場合がありますので、ご了承ください。



退院の手続き

退院の手続き

- 退院時間は原則10時です。治療により変更される事があります。その際は事前にお知らせいたします。
- 退院許可が出ましたら、請求書と退院許可証をお渡しいたします。1階自動精算機で料金をお支払いください。
お支払い後に退院許可証と領収書を病棟スタッフステーションまでご提出ください。
- 休日に退院される方(事前に退院が決まっている場合)は、前日に請求書をお渡しいたしますので手続きを済ませてください。
- 退院時の処方薬のお渡しは、精算終了後となります。退院決定後に処置や投薬があった場合は、退院後に追加請求となります。



診断書・証明書

文書受付：平日 9時～17時

※土・日・祝日は受付できません。

- 診断書・証明書が必要な場合は、1階25番文書受付にお申し出ください。
- 書類作成には、受付後2～3週間程度の期日が必要となりますのでご了承ください。





各種相談

医療相談窓口

当院をご利用頂く患者さんやご家族が安心して治療を受け、より快適な療養生活を送って頂くための窓口です。

ご相談に応じて各専門職が、必要な支援をさせていただきます。

例えば、こんな場合にご相談ください。

- 入院の費用や福祉サービスのことなど心配ごとがあるが病院のどこに相談すればわからないとき

相談窓口：1階29番窓口「患者総合支援センター」医療相談窓口

受付時間：平日8時30分～17時30分

退院後の生活のご相談について

患者さん、ご家族の方々が退院後も住み慣れた地域で安心して過ごしていただける様に入院前からご相談させていただいています。

患者さんやご家族がどこで療養したいか、どのような生活を送りたいかを伺いながら一緒に考えさせていただきます。

退院後も医療処置、医療的管理の継続が必要な方

入退院支援課の看護師が、医師・MSW（医療福祉相談員）、病棟看護師・専門看護師や認定看護師、リハビリ担当者、管理栄養士、薬剤師らと連携をはかり、退院後も必要な医療や看護が受けられるように訪問診療や訪問看護、外来看護師におつなぎします。

退院後に医療的な処置が必要になると予測される方、処置は必要ないが内服管理や体調管理に不安がある方はお気軽にご相談ください。

がん相談窓口

がんの患者さんやご家族、地域の方々など、どなたでも利用できる窓口です。がんに関するご相談をおききします。不安やお悩みについて一緒に考えましょう。

相談方法：個室での面談（予約制）

申込方法：下記のいずれかの方法でお申し込みください。

- ・ お電話で面談日を予約する
TEL.077-516-2511
（患者総合支援センター 地域連携受付）
受付時間：月～金曜日（祝日除く）9時～16時
- ・ 1階24番窓口「患者総合支援センター」にお越しいただき、面談日を予約する

例えば、このような場合にご相談ください

- 病気や治療について不安がある、医療費や制度について知りたいなど

相談担当者：専門・認定資格をもつ看護師、医療福祉相談担当



安全な入院生活のために

1 ご本人確認

- すべての入院患者さんにリストバンドの装着をお願いしています。また、病室前に患者さんの氏名(フルネーム)を表示させていただきます。なお、プライバシー保護の観点から病室前の氏名表示を望まれない場合は、入院時にその旨を「病室氏名表示・面会対応申請書」にご記入いただきご提出ください。
- ご本人であるかの確認のため、様々な場面で患者さんご自身にお名前と生年月日をお尋ねします。医療を安全に受けていただくため、ご協力をお願いします。

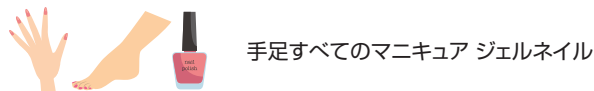
2 手術を受けられる患者さんへ

事前に身体につけているものは外してください

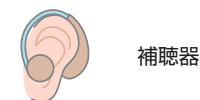
やけどや皮膚が傷つく原因となります



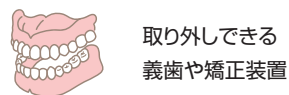
指先に医療機器を装着するため正確な値が測定できません



破損や紛失をさけるためです



挿管時誤嚥リスクがあります



顔色の観察ができません



目を保護するテープや医療機器を固定するテープを貼るためです



- 男性は髭剃りをお願いします
→ 酸素マスクをフィットさせるためです
- 髪を結べる方は2つ結びをお願いします
→ 1つ結びは首の後ろを圧迫します

3 せん妄について

せん妄とは環境の変化や手術・治療による痛みや苦痛などのストレスの影響で、一時的に興奮したり、話す言葉や振る舞いに混乱が見られる状態のことです。
症状は一過性で元に戻ることが特徴ですが、人によっては数日から数週間続くこともあります。

入院は、住み慣れた環境とは異なる場所での生活になります。少なからず「いつもの生活」が送れないことによる影響があります。

● せん妄には以下の症状があります

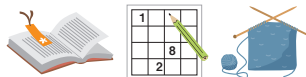
- ・ 日付や時間がわからなくなる
- ・ 病院にいるということがわかりにくくなる
- ・ 点滴や管を自分で抜いてしまう
- ・ 幻覚などの実際にはないものが見える
- ・ 会話のつじつまが合わない
- ・ 昼夜逆転

● 環境の変化に伴う混乱や不安を少しでも少なくするために以下のものがあればご持参ください。

日付や時間が分かるもの
カレンダーや時計



入院中もおこなえる趣味
読書など



普段使い慣れているもの
義歯、眼鏡、補聴器、寝具



普段使用しているもの
杖、シルバーカー



4 院内感染防止について

- 感染症で入院される場合は、院内感染予防のために個室への入院、行動制限をお願いすることがあります。
また、医療スタッフが手袋やマスクなどを着用して診察や治療、看護をさせていただくがございますのでご了承ください。
- 病院には、様々な感染症の原因となる微生物が存在します。療養生活においても、手洗い、手指消毒、マスクの着用などの感染対策をお願いします。※面会に来られた方も同様に感染対策をお願いします。
- 患者さんに使用した針などで、職員が針刺しを生じた場合は、職員の健康管理のために血液や体液で感染する可能性がある微生物の検査をさせていただきます。この際の検査費用は病院が負担します。ご協力をお願いします。
- 大量の血液や排泄物を含む体液などが付着したものがあれば、病棟スタッフへお申し出ください。

5 転倒・転落防止

- 入院生活は住み慣れた家庭とは環境が異なります。年齢、病気やけがによる体力や運動機能の低下により、思いがけずに転倒したりベッドなどから転落する危険性があります。

入院生活での注意

- ベッドの高さは、座って足がつく高さに調整しましょう。
- ベッドの上で立ったり、身を乗り出さないようにしましょう。
- 転倒予防の為に、ベッド柵の使い方を確認しましょう。
- ナースコールの位置、使い方を確認しましょう。
- 車イスに乗り降りする時は、必ずブレーキをかけましょう。
- 車イスから降りるときは足乗せ板を必ず上げましょう。足乗せ板に立つと危険です。
- 点滴台を押しながら歩く時は、ゆっくり歩きましょう。キャスターがついていますが、支えにされると危険です。
- 消灯前にトイレを済ませましょう。
- 周りが暗いので心配な方は、遠慮なく看護師・介護士にお知らせください。尿器・ポータブルトイレを設置することもできます。
- 安全のために枕灯をつけておきましょう。

6 災害時の対応

避難の際は、次のことに注意してください。

- ❗ 病院職員の指示に従い、単独行動はとらないでください。
- ❗ エレベーターは使用しないでください。
- ❗ お互いに助け合い、落ち着いて行動してください。
- ❗ 動けない患者さんは、看護師、職員で移動します。

火災を発見した場合は、大声で職員や同室の方に「火災」を知らせてください。



施設・設備

施設・設備名	場 所	営業時間	備 考
コンビニ	1 階 エスカレーター横	7時～21時	食料品・書籍・家庭用品・衛生用品、入院必需品、医療用品など。また、公共料金のお支払いや銀行ATMも設置しています。
レストラン	9階	平 日：11時～15時 休業日：土・日・祝日	食事一般
コインランドリー	各階に設置	8時～20時	
コインロッカー	1 階 キャッシュサービスの隣	最長24時間の利用に限る	100円 ※硬貨は使用後に返却されます。 入院中の使用はお控え下さい
キャッシュサービス	1 階 コンビニの隣	平 日：9時～19時 土 曜：9時～17時 休業日：日・祝日	滋賀銀行 他の金融機関(銀行・信用金庫・郵便局)のキャッシュカードも利用できます。
テレビ・ 冷蔵庫用カード販売機兼払戻機	1階 コインロッカー室内(販売・払戻)、 救急入口(払戻のみ)、 各階に設置(販売のみ)		カード1枚：1,000円 ※テレビ用イヤホンは各階で販売しております。
病室内セーフティーボックス	各病室		鍵紛失の場合、500円実費弁償いただきます

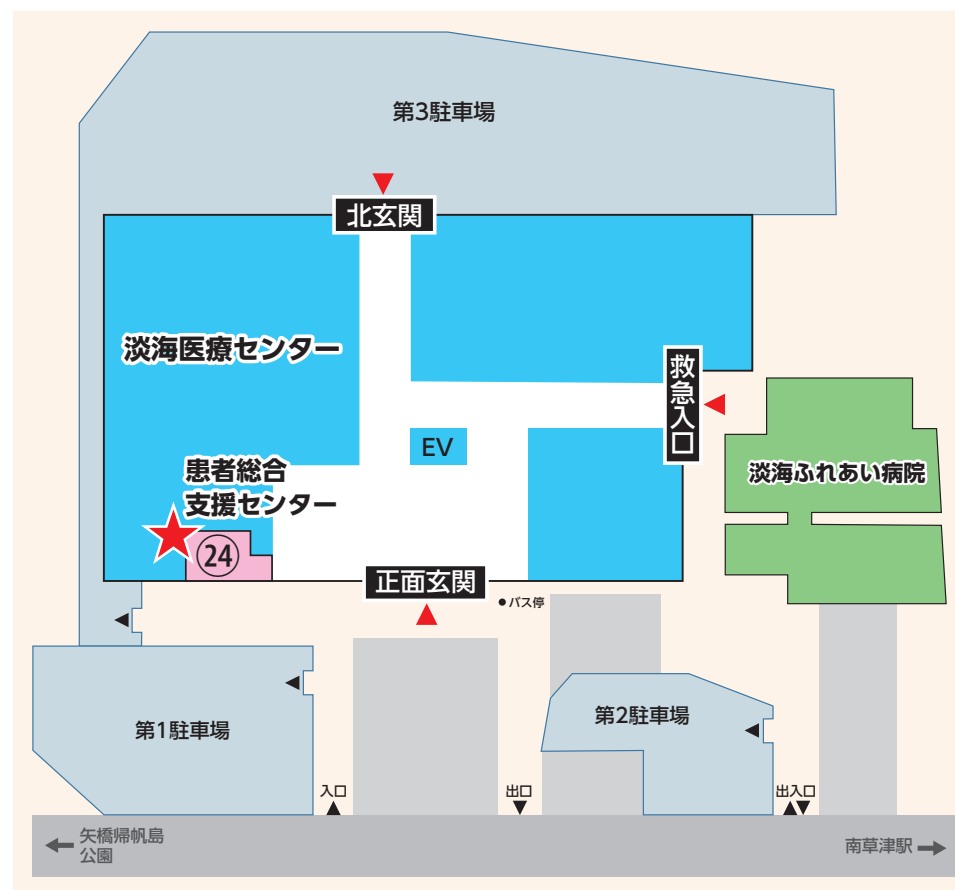
* 営業時間は都合により変更することがあります。

* 場所の詳細は、次ページの「院内案内図」をご覧ください。



院内案内図

	A棟／B棟
屋上	ヘリポート
9F	あおばなホール／レストラン
8F	リハビリテーション室／病 室
7F	病 室
6F	病 室
5F	病 室
4F	化学療法室／病 室
3F	手術室／ICU（集中治療室）／がんサロン／麻酔診察室／HCU（高度治療室）／高気圧酸素治療室
2F	外来診療・処置フロア／生理検査室／診察前問診・検査説明センター
1F	総合受付（初診・再来受付／紹介受付／会計支払い／文書受付）／医療相談窓口／患者総合支援センター（地域医療連携窓口／入院受付窓口）／薬局／救急医療センター／放射線診療センター・受付（X線撮影室・CT室・血管造影室・透視撮影室・骨密度測定室・乳房撮影室・歯科X線撮影室）／内視鏡センター／コンビニ／キャッシュコーナー（ATM）／コインロッカー／公衆電話（国際電話）
B1F	PET室・RI室・MRI室・放射線治療室





交通

- ・ JR南草津駅下車（西口）近江バス「淡海医療センター」下車すぐ
- ・ シャトルバスを運行しております



お問い合わせ

TEL 077(563)8866(代)

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町1660

<https://www.seikoukai-sc.or.jp/omi-mc/>

入院生活・手続きのお問い合わせ

入院案内受付 平日 8時30分～17時30分

入院内容についてのお問い合わせ

各診療科 平日 14時～17時